（様式1）

※本票は、借上げ住宅申し込みの際、必ず持参して下さい。

いわき市

整理No（市町村記入欄）

借上げ住宅受付票
「令和元年台風第19号」

提出日	令和　年　月　日			
氏名	フリガナ		フリガナ	
	相談者		世帯主	
連絡先	①		②	
被災時住所				
現在の居所	避難所等（名称）	・避難所　・ホテル旅館	その他	・自宅　・親戚宅　・友人宅

家族（適宜行を追加してください）	氏名	続柄	年齢	氏名	続柄	年齢

被災の状況		
	り災証明書	□ あり　□ 申請中　□ なし
	り災証明書の内容	□ 全壊　□ 半壊（大規模半壊）　□ 半壊
	被災状況	

希望物件※	LDK　DK　K　ワンルーム	□共同住宅　□一戸建　□その他		
希望エリア※	（　校区）	駐車場	□要	□不要
持参書類	□ り災証明　□その他（　）			

～ 以下　市記入覧 ～

市町村受付確認欄		※確認印（収受印等）
	※入居対象予定者として確認しました。	
	市町村・担当課名　いわき市住まい政策課	令和元年　月　日
	担当者（確認者）氏名	□ 受付確認　受付場所（　）

「借上げ住宅」とは、民間の賃貸アパートなどを福島県が借り上げ、提供する住宅です。
家賃は無料ですが、光熱費、自治会費などは入居者負担になります。
※希望物件、希望エリアは、提出日に未定の場合は、記入する必要はありません。

「り災証明」を受ける住宅の所在地を記載して下さい。

希望物件、希望エリア、駐車場覧は記載不要です。

り災証明書の添付は不要です。

注）市記入欄のため記載不要です。

記入例

（様式1）

※本票は、借上げ住宅申し込みの際、必ず持参して下さい。

いわき市

整理No（市町村記入欄）

借上げ住宅受付票
「令和元年台風第19号」

提出日	令和 元 年 10 月 ● 日			
氏名	フリガナ	ウメモト　タロウ	フリガナ	ウメモト　イチロウ
	相談者	梅本　太郎	世帯主	梅本　一郎
連絡先	①	XXX-XXXX-XXXX	②	XXX-XXXX-XXXX
被災時住所	〒970-8003　いわき市平下平窪字○○△△			
現在の居所	避難所等（名称）	・避難所　・ホテル旅館	その他	・自宅　**・親戚宅**　・友人宅

家族（適宜行を追加してください）	氏名	続柄	年齢	氏名	続柄	年齢
	梅本　太郎	本人	45			
	梅本　一郎	父	75			

被災の状況		
	り災証明書	□ あり　☑ 申請中　□ なし
	り災証明書の内容	□ 全壊　□ 半壊（大規模半壊）　□ 半壊
	被災状況	床上浸水（浸水深1.5m）

希望物件※	LDK　DK　K　ワンルーム	□共同住宅　□一戸建　□その他		
希望エリア※	（　校区）	駐車場	□要	□不要
持参書類	□ り災証明　□その他（　）			

～ 以下　市記入覧 ～

市町村受付確認欄		※確認印（収受印等）
	※入居対象予定者として確認しました。	
	市町村・担当課名　いわき市住まい政策課	令和元年　月　日
	担当者（確認者）氏名	□ 受付確認　受付場所（　）

「借上げ住宅」とは、民間の賃貸アパートなどを福島県が借り上げ、提供する住宅です。
家賃は無料ですが、光熱費、自治会費などは入居者負担になります。
※希望物件、希望エリアは、提出日に未定の場合は、記入する必要はありません。

記入例

「り災証明書」の発行を受けている場合には、判定結果をもとに該当する箇所にチェックして下さい。
※「り災証明書」の申請中の場合には、見込み可

住宅が浸水被害を受けた地域以外の方で、当該覧の該当すると考えられる方はチェックして下さい。

【確認事項】該当する項目に☑を付けて下さい。

①被災した住宅の状況

「り災証明書」を申請中の場合には、見込で記載ください。

☐ 全壊

☐ 半壊（大規模半壊を含む）であって、水害により流入した土砂や流木等により住宅としての利用ができず、自らの住居に居住できない。

☐ 二次被害等により住宅が被害を受ける恐れがある、ライフライン（水道、電気、ガス、道路等）が途絶している、地すべり等により避難指示等を受けているなど、長期（1か月以上）にわたり自らの住居に居住できない。

②発災後、応急仮設住宅の提供を受けていない
※借上げ住宅の提供を受けた場合、今後、他の応急仮設住宅の提供を受けることはできません。 ☐ はい ☐ いいえ

③自らの資力をもっては住宅を確保することができない ☐ はい ☐ いいえ

④災害救助法による被災した住宅の応急修理を申請していない
※借上げ住宅の提供を受けた場合、住宅の応急修理制度を利用することはできません。 ☐ はい ☐ いいえ

⑤災害救助法が適用された福島県内の市町村に、令和元年10月12日時点において在住していた ☐ はい ☐ いいえ

⑥申込者および入居者が暴力団構成員等ではない ☐ はい ☐ いいえ

⑦記載された個人情報について、被災者支援上他の行政機関等に提供することに同意する ☐ 同意する ☐ 同意しない

⑧被災した住宅は、東日本大震災（原子力災害）の被災者向けに供与されている借上げ住宅ではない。
※「いいえ」の方は、被災元自治体又は福島県建築指導課（024-521-5764）へお問い合わせください。 ☐ はい ☐ いいえ

上記確認事項の内容について事実に相違ありません。

令和　　年　　月　　日

氏名　　㊞

（自署の場合には押印不要）

注）いずれにも該当する場合のみ、民間借上げ制度が対象となります。

【確認事項】該当する項目に☑を付けて下さい。

①被災した住宅の状況

「り災証明書」を申請中の場合には、見込で記載ください。

☐ 全壊

☑ 半壊（大規模半壊を含む）であって、水害により流入した土砂や流木等により住宅としての利用ができず、自らの住居に居住できない。

☐ 二次被害等により住宅が被害を受ける恐れがある、ライフライン（水道、電気、ガス、道路等）が途絶している、地すべり等により避難指示等を受けているなど、長期（1か月以上）にわたり自らの住居に居住できない。

②発災後、応急仮設住宅の提供を受けていない
※借上げ住宅の提供を受けた場合、今後、他の応急仮設住宅の提供を受けることはできません。 ☑ はい ☐ いいえ

③自らの資力をもっては住宅を確保することができない ☑ はい ☐ いいえ

④災害救助法による被災した住宅の応急修理を申請していない
※借上げ住宅の提供を受けた場合、住宅の応急修理制度を利用することはできません。 ☑ はい ☐ いいえ

⑤災害救助法が適用された福島県内の市町村に、令和元年10月12日時点において在住していた ☑ はい ☐ いいえ

⑥申込者および入居者が暴力団構成員等ではない ☑ はい ☐ いいえ

⑦記載された個人情報について、被災者支援上他の行政機関等に提供することに同意する ☑ 同意する ☐ 同意しない

⑧被災した住宅は、東日本大震災（原子力災害）の被災者向けに供与されている借上げ住宅ではない。
※「いいえ」の方は、被災元自治体又は福島県建築指導課（024-521-5764）へお問い合わせください。 ☑ はい ☐ いいえ

上記確認事項の内容について事実に相違ありません。

自署の場合には、押印不要です。

令和　元 年　10 月　●● 日

氏名　梅本　太郎　㊞

（自署の場合には押印不要）

写しを返却します。
原本は市が保管します。

（様式2）

いわき市

福島県借上げ住宅申込書
「令和元年台風第19号」

申込み番号（福島県記入欄）

以下により、借上げ住宅を申し込みます。

申出日　令和　　年　　月　　日

申出者

ふりがな	
氏　　名	
住　　所（避難前の住所）	
現在の居住地（避難施設等）	現在の居住地について、下記のいずれかに○をして下さい。 ・避難所　・ホテル、旅館　・自宅　・親戚、友人宅　・その他（　　）
	※避難所名、ホテル旅館名を記載して下さい。 ※親戚宅等に居住している場合は、名前と住所等を記載して下さい。
電話番号	【携帯電話】

※　昼間に連絡がつく電話番号を記入してください。

借上げ住宅の状況

住宅の名称等			
住宅の所在地			
住宅の間取り	（　　）・LDK　・DK　・K　　・ワンルーム		
住宅の建設年月日	年　　月　　建設		
費用	家賃	月額　　円	県負担 5人未満の世帯：6万円上限 5人以上（乳幼児除く）の世帯：9万円上限
	共益費・管理費	月額　　円	入居者負担 ※ただし、家賃と共益費、管理費及び駐車場費（1台分に限る）の合計額が、家賃の上限額を超えない場合は、県負担とすることができる。
	駐車場使用料	月額　　円	
	礼金	円	県負担：（家賃の1か月分を限度）
	退去修繕負担金	円	県負担：（家賃の2か月分）
	仲介手数料	円	県負担：（家賃の0．55か月分を上限）
	入居時鍵等交換費	円	県負担：（社会通念上必要な金額を限度）

※光熱水費、自治会費その他経費は入居者負担です。
※損害保険は県で一括加入します。
（ただし、入居者の家財保険には加入しません。家財保険については入居者各自にて加入して下さい。）

貸主及び仲介業者の承諾

当該賃貸住宅について、福島県の借上げ住宅として提供することを承諾します。

貸　　主	住　所 氏　名　　㊞
仲介業者	住　所 氏　名　　㊞
仲介業者が所属する団体名	□宅建業協会　□全日不動産協会 □その他（　　）

注）工事着手年月を記載
あわせて「様式４－１」の提出
が必要となります。

記入例

（様式2）

いわき市

福島県借上げ住宅申込書
「令和元年台風第19号」

申込み番号（福島県記入欄）

以下により、借上げ住宅を申し込みます。

申出日　令和 元 年 10 月●●日

申出者

ふりがな	ｳﾒﾓﾄ　ﾀﾛｳ
氏　　名	梅本　太郎
住　　所（避難前の住所）	〒970-8003　いわき市平下平窪字○○△△
現在の居住地（避難施設等）	現在の居住地について、下記のいずれかに○をして下さい。 ・避難所　・ホテル、旅館　・自宅　・親戚、友人宅　・その他（　　）
	梅本　二郎　〒970-8026　いわき市平字梅本21 ※避難所名、ホテル旅館名を記載して下さい。 ※親戚宅等に居住している場合は、名前と住所等を記載して下さい。
電話番号	0246-XX-XXXX　【携帯電話】XXX-XXXX-XXXX

※　昼間に連絡がつく電話番号を記入してください。

借上げ住宅の状況

住宅の名称等	メゾン○○101		
住宅の所在地	〒970-8036　いわき市平字三倉○○		
住宅の間取り	（　2　）・LDK　・DK　・K　　・ワンルーム		
住宅の建設年月日	平成５ 年　10 月　　建設		
費用	家賃	月額　52,000　円	県負担 5人未満の世帯：6万円上限 5人以上（乳幼児除く）の世帯：9万円上限
	共益費・管理費	月額　3,000　円	入居者負担 ※ただし、家賃と共益費、管理費及び駐車場費（1台分に限る）の合計額が、家賃の上限額を超えない場合は、県負担とすることができる。
	駐車場使用料	月額　2,000　円	
	礼金	52,000　円	県負担：（家賃の1か月分を限度）
	退去修繕負担金	104,000　円	県負担：（家賃の2か月分）
	仲介手数料	28,600　円	県負担：（家賃の0．55か月分を上限）
	入居時鍵等交換費	12,000　円	県負担：（社会通念上必要な金額を限度）

※光熱水費、自治会費その他経費は入居者負担です。
※損害保険は県で一括加入します。
（ただし、入居者の家財保険には加入しません。家財保険については入居者各自にて加入して下さい。）

貸主及び仲介業者の承諾

当該賃貸住宅について、福島県の借上げ住宅として提供することを承諾します。

貸　　主	住　所　〒970-8026　いわき市平字三倉○○ 氏　名　△△　△△　　㊞
仲介業者	住　所　〒970-8026　いわき市平字作町○○ 氏　名　㈱□□□　代表取締役　○○○○　㊞
仲介業者が所属する団体名	☑宅建業協会　□全日不動産協会 □その他（　　）

押印は、契約書と同一が望ましいが、認印でもOK

仲介業者が貸主より契約の委任を受けている場合は、仲介業者の住所・氏名を記載の上、押印して下さい。

入居予定者

	氏名	性別	続柄	年齢	備　考（高齢者、障がい者、要介護等の特記事項があれば記入してください。）
入居する親族等			本人		

【確認事項】　該当する項目に☑を付けて下さい。

①被災した住宅の状況　☐ 全壊

※1　☐ 半壊（大規模半壊を含む）であって、水害により流入した土砂や流木等により住宅としての利用ができず、自らの住居に居住できない。

※2　☐ 二次被害等により住宅が被害を受ける恐れがある、ライフライン（水道、電気、ガス、道路等）が途絶している、地すべり等により避難指示等を受けているなど、長期（1か月以上）にわたり自らの住居に居住できない。

【※1で半壊の住宅が賃貸住宅等の場合は記入】
上記のとおり相違ありません。
（賃貸物件所有者）住所
氏名　㊞

②発災後、応急仮設住宅の提供を受けていない
※借上げ住宅の提供を受けた場合、今後、他の応急仮設住宅の提供を受けることはできません。　☐ はい　☐ いいえ

③自らの資力をもっては住宅を確保することができない　☐ はい　☐ いいえ

④災害救助法による被災した住宅の応急修理を申請していない
※借上げ住宅の提供を受けた場合、住宅の応急修理制度を利用することはできません。　☐ はい　☐ いいえ

⑤災害救助法が適用された福島県内の市町村に、令和元年10月12日時点において在住していた　☐ はい　☐ いいえ

⑥申込者および入居者が暴力団構成員等ではない　☐ はい　☐ いいえ

⑦記載された個人情報について、被災者支援上他の行政機関等に提供することに同意する　☐ 同意する　☐ 同意しない

⑧必要書類の添付
☐誓約書（様式3）　☐り災証明書（上記①の※2に該当する場合は不要）
☐確認書（様式4）（上記①の※2に該当する場合に提出）　☐住宅要件の確認書（様式4－1）
☐切替契約に係る同意書（様式5）　☐チェックリスト（様式6）　☐その他

この申込書に記載の内容について事実に相違ありません。
令和　　年　　月　　日
氏名　　㊞

（注1）「借上げ住宅」とは、民間の賃貸アパートなどを福島県が借上げ、提供する住宅です。
（注2）借上げ住宅に入居した場合、他の応急仮設住宅に入居はできません。
（注3）この申出書に記入した内容が事実と相違していることが判明したときは契約を解除する場合があります。
また、下記のような目的外利用については、契約の解除や損害賠償請求を行う場合があります。
例：入居実態がない、週末利用や休暇期間中だけの居住、無断退去、その他契約条項に違反する行為。
（注4）様式4及び様式5は、該当する申出者のみ提出する。

記入例

入居予定者

	氏名	性別	続柄	年齢	備　考（高齢者、障がい者、要介護等の特記事項があれば記入してください。）
入居する親族等	梅本 太郎	男	本人	45	
	梅本 一郎	男	父	75	後期高齢者

【確認事項】　該当する項目に☑を付けて下さい。

①被災した住宅の状況　☐ 全壊

※1　☑ 半壊（大規模半壊を含む）であって、水害により流入した土砂や流木等により住宅としての利用ができず、自らの住居に居住できない。

※2　☐ 二次被害等により住宅が被害を受ける恐れがある、ライフライン（水道、電気、ガス、道路等）が途絶している、地すべり等により避難指示等を受けているなど、長期（1か月以上）にわたり自らの住居に居住できない。

注）被災した住宅がアパートなど賃貸物件の場合は、貸主の同意を得てください。

※やむを得ない場合は、省略可

【※1で半壊の住宅が賃貸住宅等の場合は記入】
上記のとおり相違ありません。
（賃貸物件所有者）住所
氏名　㊞

②発災後、応急仮設住宅の提供を受けていない
※借上げ住宅の提供を受けた場合、今後、他の応急仮設住宅の提供を受けることはできません。　☑ はい　☐ いいえ

③自らの資力をもっては住宅を確保することができない　☑ はい　☐ いいえ

④災害救助法による被災した住宅の応急修理を申請していない
※借上げ住宅の提供を受けた場合、住宅の応急修理制度を利用することはできません。　☑ はい　☐ いいえ

⑤災害救助法が適用された福島県内の市町村に、令和元年10月12日時点において在住していた　☑ はい　☐ いいえ

⑥申込者および入居者が暴力団構成員等ではない　☑ はい　☐ いいえ

⑦記載された個人情報について、被災者支援上他の行政機関等に提供することに同意する　☑ 同意する　☐ 同意しない

⑧必要書類の添付
☑誓約書（様式3）　☑り災証明書（上記①の※2に該当する場合は不要）
☐確認書（様式4）（上記①の※2に該当する場合に提出）　☑住宅要件の確認書（様式4－1）
☐切替契約に係る同意書（様式5）　☑チェックリスト（様式6）　☐その他

この申込書に記載の内容について事実に相違ありません。
令和　元 年　10 月　●● 日
氏名　梅本　太郎　㊞

押印は、契約書と同一が望ましいが、認印でもOK

（注1）「借上げ住宅」とは、民間の賃貸アパートなどを福島県が借上げ、提供する住宅です。
（注2）借上げ住宅に入居した場合、他の応急仮設住宅に入居はできません。
（注3）この申出書に記入した内容が事実と相違していることが判明したときは契約を解除する場合があります。
また、下記のような目的外利用については、契約の解除や損害賠償請求を行う場合があります。
例：入居実態がない、週末利用や休暇期間中だけの居住、無断退去、
（注4）様式4及び様式5は、該当する申出者のみ提出する。

（様式３）

誓約書

福島県知事　内堀　雅雄　様

私は、福島県借上げ住宅の申込みをするにあたり、以下誓約内容を十分理解し、遵守することを誓約いたします。

No	誓約内容	チェック欄
(1)	本物件は、災害救助法に基づき応急仮設住宅として供与を受け、一時的に居住の安定を図ることを目的としていることを十分理解したうえで、福島県借上げ住宅の申込みを行います。	□はい　□いいえ
(2)	福島県借上げ住宅申出書に記入した内容は事実に相違ありません。	□はい　□いいえ
(3)	本物件を居住のみを目的とする主たる生活の場所とし、善良なる管理者の注意をもって使用します。	□はい　□いいえ
(4)	入居者及び同居人は暴力団関係者ではありません。 また、入居者及び同居人が暴力団関係者でないことについて、関係機関へ照会することに同意します。	□はい　□いいえ
(5)	本物件の使用条件・契約書の内容を遵守し、定められた期限までに残置物を全て処理したうえで本物件を明け渡します。	□はい　□いいえ
(6)	貸主又は管理者から共同生活上の改善要請があった場合には速やかに従います。	□はい　□いいえ
(7)	福島県又は市町村から共同生活上の改善要請があった場合には速やかに従います。	□はい　□いいえ
(8)	契約に違反したときは、契約を解除されること、かつ、賠償の責を負うとともに速やかに本物件を明け渡します。	□はい　□いいえ
(9)	福島県借上げ住宅申出書及び福島県借上げ住宅賃貸借契約書により収集された入居者名、同居者名等の個人情報について、個人情報保護のもと被災者支援のため基礎資料として、国、県、市町村が使用することについて同意します。 また、県が当該物件の損害保険に加入する際に、損害保険の加入に必要な入居者氏名等を保険引受会社に通知することに同意します。	□はい　□いいえ

令和　　年　　月　　日

（申込者）住　　所

氏　　名　　印

記入例

（様式３）

誓約書

福島県知事　内堀　雅雄　様

私は、福島県借上げ住宅の申込みをするにあたり、以下誓約内容を十分理解し、遵守することを誓約いたします。

No	誓約内容	チェック欄
(1)	本物件は、災害救助法に基づき応急仮設住宅として供与を受け、一時的に居住の安定を図ることを目的としていることを十分理解したうえで、福島県借上げ住宅の申込みを行います。	☑はい　□いいえ
(2)	福島県借上げ住宅申出書に記入した内容は事実に相違ありません。	☑はい　□いいえ
(3)	本物件を居住のみを目的とする主たる生活の場所とし、善良なる管理者の注意をもって使用します。	☑はい　□いいえ
(4)	入居者及び同居人は暴力団関係者ではありません。 また、入居者及び同居人が暴力団関係者でないことについて、関係機関へ照会することに同意します。	☑はい　□いいえ
(5)	本物件の使用条件・契約書の内容を遵守し、定められた期限までに残置物を全て処理したうえで本物件を明け渡します。	☑はい　□いいえ
(6)	貸主又は管理者から共同生活上の改善要請があった場合には速やかに従います。	☑はい　□いいえ
(7)	福島県又は市町村から共同生活上の改善要請があった場合には速やかに従います。	☑はい　□いいえ
(8)	契約に違反したときは、契約を解除されること、かつ、賠償の責を負うとともに速やかに本物件を明け渡します。	☑はい　□いいえ
(9)	福島県借上げ住宅申出書及び福島県借上げ住宅賃貸借契約書により収集された入居者名、同居者名等の個人情報について、個人情報保護のもと被災者支援のため基礎資料として、国、県、市町村が使用することについて同意します。 また、県が当該物件の損害保険に加入する際に、損害保険の加入に必要な入居者氏名等を保険引受会社に通知することに同意します。	☑はい　□いいえ

令和　元　年　10　月　●●日

（申込者）住　　所　〒970-8003　いわき市平下平窪字○○△△

氏　　名　梅本　太郎　　印

押印は、契約書と同一が望ましいが、認印でもOK

（様式４）

確　認　書

下記の者については、令和元年台風第１９号に伴う災害により、「二次災害等により住宅が被害を受ける恐れがある、ライフライン（水道、電気、ガス、道路等）が途絶している、地すべり等により避難指示等を受けているなど、長期にわたり自らの住居に居住できない者」であることを確認しました。

記

1　申込者氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2　被災時の住所：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

3　長期にわたり自らの住居に居住できない理由（該当項目にチェック）

- ☐　二次災害等により住宅が被害を受ける恐れがある。
- ☐　ライフライン（水道、電気、ガス、道路等）が途絶している。
- ☐　地すべり等により避難指示等を受けている。
- ☐　その他

［　　］

令和　　年　　月　　日

（確認者）

市町村名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所　属　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

役職・氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※係長級以上の方の確認をお願いします。

記入例

（様式４）

確　認　書

様式２「福島県借上げ住宅申込書」の裏面【確認事項】①で※２をチェックした方が提出する様式となります。

下記の者については、令和元年台風第１９号に伴う災害により、「二次災害等により住宅が被害を受ける恐れがある、ライフライン（水道、電気、ガス、道路等）が途絶している、地すべり等により避難指示等を受けているなど、長期にわたり自らの住居に居住できない者」であることを確認しました。

記

1　申込者氏名：梅本　太郎

2　被災時の住所：〒970-8003　いわき市平下平窪字○○△△

3　長期にわたり自らの住居に居住できない理由（該当項目にチェック）

- ☐　二次災害等により住宅が被害を受ける恐れがある。
- ☑　ライフライン（水道、電気、ガス、道路等）が途絶している。
- ☐　地すべり等により避難指示等を受けている。
- ☐　その他

［　　］

令和　元　年　10 月　●●日

（確認者）

市町村名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所　属　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

役職・氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※係長級以上の方の確認をお願いします。

いわき市住まい政策課が確認しますので、記載しないでください。

（様式４－１）

住宅要件の確認書

下記物件については、昭和５６年以降に建設された住宅、もしくは耐震診断、耐震改修等により安全性が確認された住宅であることを確認しています。

記

1　物件名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2　物件住所：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

令和　　年　　月　　日

（貸　主）

氏　　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

住　　所：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

記入例

（様式４－１）

住宅要件の確認書

下記物件については、昭和５６年以降に建設された住宅、もしくは耐震診断、耐震改修等により安全性が確認された住宅であることを確認しています。

記

1　物件名：メゾン○○101

2　物件住所：いわき市平字三倉○○

令和　元年　●　月　●　日

（貸　主）

氏　　名：△△　△△

住　　所：いわき市平字三倉○○

「貸主」に記入してもらうようして下さい。

（様式５）

切替契約に係る同意書

福島県知事　　内堀　雅雄　様

この度、令和元年台風第１９号による災害以降、現入居者と賃貸借契約を締結しましたが、借上げ住宅として福島県と定期賃貸借契約を締結することから、現入居者が既に支払った家賃、敷金、礼金、入居時鍵等交換費及び解約保険料を返金することに合意しました。

今後、この件に関して疑義が生じた場合は、貸主と入居者で協議の上、解決します。

物件の所在地 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

物件の名称等 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

令和　　年　　月　　日

（貸　主）住　所 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 印

（入居者）住　所 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 印

記入例

遡及措置対象の方が提出する様式です。

（様式５）

切替契約に係る同意書

福島県知事　　内堀　雅雄　様

この度、令和元年台風第１９号による災害以降、現入居者と賃貸借契約を締結しましたが、借上げ住宅として福島県と定期賃貸借契約を締結することから、現入居者が既に支払った家賃、敷金、礼金、入居時鍵等交換費及び解約保険料を返金することに合意しました。

今後、この件に関して疑義が生じた場合は、貸主と入居者で協議の上、解決します。

物件の所在地 〒970-8124　いわき市小名浜住吉字△△△

物件の名称等 ○○○ハイツ105

令和　元 年　10 月　●● 日

（貸　主）住　所 〒970-8035　いわき市明治団地○○△△

氏　名 ㈱△△△　代表取締役　○○　○○ 印

（入居者）住　所 〒970-8003　いわき市平下平窪字○○△△

氏　名 梅本　太郎 印

災害救助法が適用された日（令和元年10月12日）以降に契約した契約書の写しの提出が必要となります。
また、押印は、当該契約書と同じ印鑑となります。

（様式6）

チェックリスト　～提出書類に関し、不足等がないかご確認ください～

必要書類 注意点	チェック欄 申請者	チェック欄 市町村
① 申出書（様式2）	□	□
※ 申請者さまの、昼間に連絡の取れる電話番号が記載されていますか？	□	□
※ 申請者さまによる記入、押印がされていますか？	□	□
② 誓約書（様式3）	□	□
※ 申請者さまによる記入、押印がされていますか？	□	□
※ 「チェック欄」が全て「はい」にチェックされていますか？	□	□
③ り災証明書（または「被災した住宅に関する確認書」） →「申込書」【確認事項】①で全壊、大規模半壊または半壊を要件とした場合	□	□
④ 確認書（様式4） →「申込書」【確認事項】①で※2を要件とした場合	□	□
⑤ 住宅要件の確認書（様式4－1）	□	□
⑥ 切替契約に係る同意書（様式5） →切替契約の場合	□	□
※ 借上げ住宅受付票（様式1）の写し	□	□

記入例

（様式6）

チェックリスト　～提出書類に関し、不足等がないかご確認ください～

必要書類 注意点	チェック欄 申請者	チェック欄 市町村
① 申出書（様式2）	☑	□
※ 申請者さまの、昼間に連絡の取れる電話番号が記載されていますか？	☑	□
※ 申請者さまによる記入、押印がされていますか？	☑	□
② 誓約書（様式3）	☑	□
※ 申請者さまによる記入、押印がされていますか？	☑	□
※ 「チェック欄」が全て「はい」にチェックされていますか？	☑	□
③ り災証明書（または「被災した住宅に関する確認書」） →「申込書」【確認事項】①で全壊、大規模半壊または半壊を要件とした場合	☑	□
④ 確認書（様式4） →「申込書」【確認事項】①で※2を要件とした場合	□	□
⑤ 住宅要件の確認書（様式4－1）	☑	□
⑥ 切替契約に係る同意書（様式5） →切替契約の場合	☑	□
※ 借上げ住宅受付票（様式1）の写し	☑	□